

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚駅前PJ新築工事	階数	地上5F
建設地	平塚市紅谷町6番5、6番6、6番7、6番31、6番37	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	
竣工年	2019年6月 予定	評価の実施日	2018年3月9日
敷地面積	1,227 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	850 m ²	確認日	2018年3月9日
延床面積	3,945 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 本計画は、各階で大きな開口部を設けて自然光を活用した明るく清潔感のある施設とした。		
Q1 室内環境 内装材には、F☆☆☆☆を使用している。 館内は全面禁煙としている。	Q2 サービス性能 配管材料は、給水VLP(B)、汚水VP(B)、雑排水VP(B)、Eは不使用。 井水利用を行う。また節水器具を積極的に取り入れる。	Q3 室外環境(敷地内) 外装は、景観条例に沿った計画としている。
LR1 エネルギー 開口部のサッシには、Low-eガラス仕様を採用。 自然エネルギー活用として太陽光発電の採用。	LR2 資源・マテリアル 節水対策で自動水栓に加えて、節水型便器及び未来型エクトイレを採用。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される